研究テーマ 有機合成化学を基盤とした創薬研究

所属 工学部 工学科 生命工学コース

准教授 岡田 卓哉
https://researchmap.jp/takuya_okada

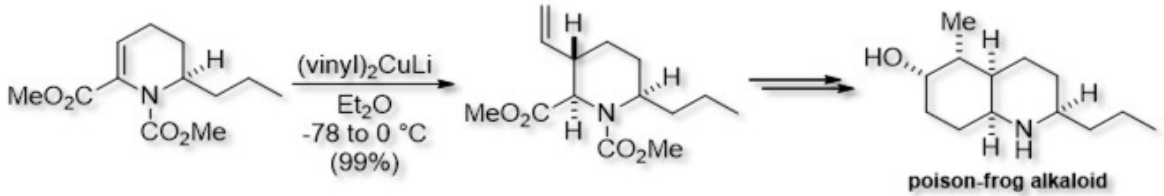
研究分野	創薬科学、有機合成化学、医薬品合成
キーワード	創薬科学、有機合成化学、医薬品合成

研究室URL： http://enghp.eng.u-toyama.ac.jp/labs/lb08/

研究の背景および目的

有機合成化学を駆使して、複雑な骨格を持つ天然物および医薬品に代表される生理活性物質の合成研究を行っています。さらに合成品の詳細な薬効薬理試験を通して、既存の医薬品とは異なる作用機序に基づく画期的な医薬品候補化合物の創製を目指しています。

■ 複雑な骨格を持つ天然物の合成と創薬への応用



出典：T. Okada, N. Toyooka, *et al. Molecules*, **2021**, *26*, 7529.

■ 画期的な医薬品開発を目指した有機小分子の合成



出典：T. Okada, N. Toyooka, *et al. Bioorg. Med. Chem. Lett.*, **2019**, *29*, 1779–1784.

期待される効果・応用分野

■ 複雑な骨格を持つ天然物の合成と創薬への応用

有機合成化学を駆使し、生物活性が未だ明らかでない複雑な骨格を有する天然物の量的確保を行うことで、詳細な薬効薬理試験を実施することができる。これにより、天然物が持つ創薬としての可能性を探ることができる。

■ 画期的な医薬品開発を目指した有機小分子の合成

製薬企業等ではこれまで扱っていない創薬ターゲット、また既存の医薬品とは異なる作用機序に基づく画期的な新規治療薬の開発に取り組んでいる。また治療手段が限られている指定難病に対する治療薬開発にも取り組んでいる。

■ 共同研究・開発実績，特許など

共同研究等をご希望の方は、**tokada@eng.u-toyama.ac.jp** へお気軽にご相談ください。

研究分野	有機合成化学、全合成、創薬科学、構造—活性相関研究
キーワード	Organic Chemistry, Total Synthesis, Medicinal Chemistry, Structure-activity Relationship

富山大学研究者プロファイルPure URL：
https://u-toyama.elsevierpure.com/ja/persons/takuya-okada/